

2022年度 教科課程

作業療法士科

区分	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	時間 数	(単 位 数)	講義概要	
基礎分野	科学的思考の基盤・人間と生活・社会の理解	心理学 Psychology	必修	講義	30	(2)	人の認知、思考、行動などにおける心理の過程を理解し、人の内面を見る手がかりとする。
		カウンセリング入門 Introduction to Counseling	必修	講義	15	(1)	相談時の技法としてカウンセリングの基本的知識と技法について知識を得る。
		教育学 Pedagogy	必修	講義	15	(1)	人間の人格・教養の形成における教育の機能とその具体的方法について理解する。
		物理学 Physics	必修	講義	15	(1)	身体力学を考える上の基礎となる、運動の速度、法則、仕事とエネルギーなど物理学知識を得る。
		生物学 Biology	必修	講義	15	(1)	医学の基礎としての生物学、並びに身体の構造や仕組みを理解するための基礎を身につける。
		健康科学 Health Science	必修	演習	30	(1)	基礎的な体力を得ると共に、作業療法士にとって必要な体育学理論を理解する。
		情報処理 I Computer Science I	必修	演習	30	(1)	PCによる文章や文書作成に関する基礎を得る。また、学習のためにPCを効果的に活用することができ、医療等の現場や研究発表などで用いられる情報の実際を理解する。
		情報処理 II Computer Science II	必修	演習	30	(1)	医療等の現場や研究発表などで用いられる情報をコンピュータ処理の実例を通して、その実際を理解する。
		英語 I (読解) English I (Reading)	必修	講義	15	(1)	英語に親しみ英文の読解力を身につける。
		英語 II (会話) English II (Speaking)	必修	講義	15	(1)	英語に親しみ実用英会話能力を身につける。
		医学英語 Medical English	必修	講義	15	(1)	臨床・臨地の現場で用いられる専門用語を身につける。
人間関係論 Human Relations theory	必修	講義	30	(2)	コミュニケーションをはじめ、人と接するときに必要な基本的事柄を実践を通して身につける。		
専門基礎分野	人体の構造と機能及び心身の発達	解剖学 I Anatomy I	必修	講義	60	(4)	作業療法士にとって必要な人体の構造、特に骨・筋肉の構造を理解する。
		解剖学 II Anatomy II	必修	講義	30	(2)	作業療法士にとって必要な人体の構造、特に運動器系、循環器系、神経系などの構造を理解する。

2022年度 教科課程

作業療法士科

区分	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	時間 数	(単 位 数)	講義概要
人体の構造と機能及び心身の発達	解剖学実習 Anatomy ; Practice	必修	実習	45	(1)	人体の構造、特に運動器系、循環器系、神経系などの構造を観察、触察、実習を通して理解する。
	生理学 Physiology	必修	講義	60	(4)	人体の構造の知識を基に、それぞれの臓器の機能や運動生理等について理解する。
	運動学 Kinesiology	必修	講義	30	(2)	人体の運動及び動作の原理と、それらを多面的に理解し、関節の構造による運動の特徴等を説明できる。
	運動生理学 Physiokinematics	必修	講義	30	(2)	人間の運動及び動作分析の基本的な手法や関節の構造による運動の特徴について理解する。
	人間発達学 Human Development	必修	講義	15	(1)	人間の生涯を通して身体的、精神的、社会的等の発達を理解する。
	病理学 Pathology	必修	講義	15	(1)	いろいろな疾病やその原因、症状、治療等を理解する。
専門基礎分野 疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	臨床心理学 Clinical Psychology	必修	講義	30	(2)	障害を持っている人や医学的な治療を受けている人の心理を理解し、その対応方法を身につける。
	精神医学 Psychiatry	必修	講義	30	(2)	統合失調症をはじめ、心の病に関する精神医学や精神医療の基本的知識を理解する。
	一般臨床医学 Clinical Medicine	必修	講義	30	(2)	臨床で経験する各種疾病の診断、症状、予後、治療法等を理解する。
	内科学 Internal Medicine	必修	講義	30	(2)	内科学の基本的知識を得る。
	整形外科学 Orthopedic Surgery	必修	講義	30	(2)	整形外科学の基本的知識を得る。
	神経内科学 Neurological Medicine	必修	講義	30	(2)	神経内科学の基本的知識を得る。
	小児科学 Pediatrics	必修	講義	15	(1)	小児科学の基本的知識を得る。
老年学 Gerontology	必修	講義	15	(1)	老年学の基本的知識を得る。	

2022年度 教科課程

作業療法士科

区分	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	時間 数	(単 位 数)	講義概要		
専門基礎分野	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	リハビリテーション医学 Rehabilitation Medicine	必修	講義	15	(1)	いろいろな疾病や障害に対するリハビリテーション医学の基本的アプローチの方法を理解する。	
		救急法 First Aid	必修	講義	15	(1)	救急法に関する基本的知識・技術を得る。	
		画像診断学 Introduction to Computer Diagnosis	必修	講義	15	(1)	画像診断の基本的知識を得る。	
	保健医療福祉とリハビリテーションの理念	リハビリテーション概論 Introduction to Rehabilitation	必修	講義	15	(1)	リハビリテーションの理念、概念、対象等について理解する。	
		社会保障制度論 Social Security System	必修	講義	30	(2)	社会保障制度の現状とあり方、また、各種制度の特徴等を理解する。	
		公衆衛生学 Public Health	必修	講義	15	(1)	健康の維持・増進、予防医学の重要性を認識し公衆衛生に関する基本的知識を得る。	
		チーム医療論 Interprofessional Care I	必修	講義	30	(2)	リハビリテーションチームとしての関わる専門職の役割について理解する。	
	専門分野	基礎作業療法学	作業療法概論 Occupational Therapy ; Theory	必修	講義	30	(2)	作業療法の定義、起源と歴史、対象、流れ、アプローチ方法等、作業療法の全体像を学修する。その他、作業療法の管理運営や倫理等、業務に関する基本的知識を得る。
			基礎日常生活活動学 Activities of Daily Living ; Basic Practice	必修	演習	30	(1)	利用者の生活活動に必要な身体やこころを理解できるように演習を通して知識を得る。
基礎作業学 Analysis and Adaptation of Activities			必修	講義	15	(1)	作業療法の治療手段である作業活動と人間との関わりや諸機能への影響等を理解する。	
基礎作業学実習Ⅰ Analysis and Adaptation of Activities I ; Practice			必修	実習	45	(1)	さまざまな作業活動を実践し、その治療的な使用法や効果等について実習を通して身につける。	
基礎作業学実習Ⅱ Analysis and Adaptation of Activities II ; Practice			必修	実習	45	(1)	さまざまな作業活動を実践し、その治療的な使用法や効果等について実習を通して身につける。	
作業療法管理学		必修	講義	30	(2)	医療現場における情報の管理に関する基礎的な事項を理解する。		
作業療法評価学		必修	講義	15	(1)	作業療法における評価とは何かの基礎を理解する。		

2022年度 教科課程

作業療法士科

区分	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	時間 数	(単 位 数)	講義概要
専門分野	身体障害評価学 I OT for Physical Dysfunction Assessment I	必修	講義	15	(1)	身体障害分野における主な評価を身につける。
	身体障害評価学実習 I OT for Physical Dysfunction Assessment ; Practice I	必修	実習	45	(1)	身体障害分野における基本となる評価技術を身につける。
	身体障害評価学 II OT for Physical Dysfunction Assessment II	必修	講義	15	(1)	身体障害分野における整形外科疾患の評価を身につける。
	身体障害評価学実習 II OT for Physical Dysfunction Assessment ; Practice II	必修	実習	45	(1)	身体障害分野における整形外科疾患の評価技術を身につける。
	身体障害評価学 III OT for Physical Dysfunction Assessment III	必修	講義	15	(1)	身体障害分野における整形外科疾患の評価を身につける。
	身体障害評価学実習 III OT for Physical Dysfunction Assessment ; Practice III	必修	実習	45	(1)	身体障害分野における整形外科疾患の評価技術を身につける。
	運動機能評価学実習 Motor Function Assessment; Practice	必修	実習	45	(1)	身体障害分野における運動機能障害の評価を身につける。
	精神障害評価学 OT for Psychosocial Dysfunction Assessment	必修	講義	15	(1)	作業療法の精神障害分野における評価を身につける。
	精神障害評価学実習 OT for Psychosocial Dysfunction Assessment ; Practice	必修	実習	45	(1)	作業療法の精神障害分野における評価技術を身につける。
	発達障害評価学 OT for Developmental Dysfunction Assessment	必修	講義	15	(1)	作業療法の発達障害分野における評価を身につける。
	発達障害評価学実習 OT for Developmental Dysfunction Assessment ; Practice	必修	実習	45	(1)	作業療法の発達障害分野における評価技術を身につける。
	高次脳機能評価学 OT for Higher Cortical Dysfunction Assesment	必修	講義	15	(1)	作業療法の高次脳機能障害分野における評価を身につける。
	臨床作業療法演習 I Seminar for Fieldwork I	必修	演習	30	(1)	作業療法士にとって臨床・臨地活動に必要な基礎的・基本的技能を得る。
	臨床作業療法演習 II Seminar for Fieldwork II	必修	演習	30	(1)	作業療法士にとって臨床・臨地活動に必要な基礎的・基本的技能を得る。

2022年度 教科課程

作業療法士科

区分	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	時間 数	(単 位 数)	講義概要
専門分野	作業療法運動学 Occupational Therapy Kinesiology	必修	講義	15	(1)	作業療法の治療技術に関わる人体の運動、動作の特徴等を理解する。
	作業療法運動学実習 Occupational Therapy Kinesiology ; Practice	必修	実習	45	(1)	作業療法の治療技術に関わる人体の運動、動作の特徴や分析等を実習を通して身につける。
	身体障害治療学Ⅰ OT for Physical Dysfunction I	必修	講義	15	(1)	身体障害分野の作業療法を理解する。
	身体障害治療学実習Ⅰ OT for Physical Dysfunction ; Practice I	必修	実習	45	(1)	身体障害分野の作業療法を実習を通して理解する。
	身体障害治療学Ⅱ OT for Physical Dysfunction II	必修	講義	15	(1)	身体障害分野の作業療法を理解する。
	身体障害治療学実習Ⅱ OT for Physical Dysfunction ; Practice II	必修	実習	45	(1)	身体障害分野の作業療法を実習を通して理解する。
	精神障害治療学 OT for Psychosocial Dysfunction	必修	講義	15	(1)	精神障害分野の作業療法を理解する。
	精神障害治療学実習 OT for Psychosocial Dysfunction ; Practice	必修	実習	45	(1)	精神障害分野の作業療法を実習を通して理解する。
	発達障害治療学 OT for Developmental Dysfunction	必修	講義	15	(1)	発達障害分野の作業療法を理解する。
	発達障害治療学実習 OT for Developmental Dysfunction ; Practice	必修	実習	45	(1)	発達障害分野の作業療法を実習を通して理解する。
	老年期障害治療学実習 OT in Geriatrics ; Practice	必修	実習	45	(1)	老年期障害分野の作業療法を実習を通して理解する。
	高次脳機能治療学実習 OT for Higher Cortical Brain Dysfunction ; Practice	必修	実習	45	(1)	高次脳機能障害分野の作業療法を実習を通して理解する。
	日常生活援助学 Activities of Daily Living	必修	講義	15	(1)	日常生活活動に関する基本的知識を得る。
	日常生活援助学実習 Activities of Daily Living ; Practice	必修	実習	45	(1)	日常生活活動に関する基本的知識を実習を通して得る。

2022年度 教科課程

作業療法士科

区分	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	時間 数	(単 位 数)	講義概要
作業療法治療学	テクニカルエイド演習 Technological Aid ; Practice	必修	演習	30	(1)	障害を持った人や高齢者の生活自立を支援する福祉用具について理解する。
	義肢装具学 Prosthetics and Orthotics	必修	講義	30	(2)	義肢装具(特に義手、上肢装具)に関する基本的知識を得る。
	作業療法研究法Ⅰ(統計学) Research Method of Occupational Therapy I	必修	講義	15	(1)	研究は実践のための科学的基盤を確立する上で重要であり、その基礎的知識と技法を得るための統計処理の基本的な知識と方法を学び、文献等で用いられている統計に関する考え方を身につける。
	作業療法研究法Ⅱ Research Method of Occupational Therapy II	必修	演習	30	(1)	作業療法に関する研究疑問を発見し、研究計画を立案する。
	卒業研究 Thesis	必修	演習	90	(3)	研究の手法を駆使し、テーマを選び書式に沿って論文としてまとめる。
地域作業療法学	地域作業療法学 Community Based Occupational Therapy	必修	講義	30	(2)	地域作業療法の現状と実際について理解する。
	ケアマネジメント論 Care Management	必修	講義	15	(1)	ケアマネジメントの知識と方法を理解する。
	職業関連活動 Pre-Vocational Occupational Therapy	必修	講義	30	(2)	作業療法士にとって障害を持っている人の職業援助の方法や支援に必要な基礎的スキルを得る。
	地域活動演習Ⅰ Local Activity Exercises I	必修	演習	30	(1)	作業療法士が活躍する様々な社会復帰施設、障害領域を見学し、各種の疾患、障害を有する対象者との関わりを経験する。
	地域活動演習Ⅱ Local Activity Exercises II	必修	演習	30	(1)	作業療法士が活躍する様々な社会復帰施設、障害領域を見学し、各種の疾患、障害を有する対象者との関わりを経験し、レクリエーションを企画、実践する。
臨床実習	臨床実習Ⅰ Fieldwork of Occupational Therapy I-1	必修	実習	45	(1)	通所及び、訪問リハビリテーションの現場で、様々な対象者への対応等についての実習を実施する。
	臨床実習Ⅱ Fieldwork of Occupational Therapy II	必修	実習	90	(2)	様々な対象者の状態等に関する評価を実習する。
	臨床実習Ⅲ Fieldwork of Occupational Therapy III	必修	実習	135	(3)	対象者の障害像の把握、治療目標及び治療計画の立案、治療実践並びに治療効果判定について実習する。
	臨床実習Ⅳ-1 Fieldwork of Occupational Therapy IV-1	必修	実習	360	(8)	作業療法の全過程を臨床・臨地場で体験する。

2022年度 教科課程

作業療法士科

区分		開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	時間 数	(単 位 数)	講義概要
専門 分野	臨床 実習	臨床実習Ⅳ－2 Fieldwork of Occupational TherapyⅣ－2	必修	実習	360	(8)	作業療法の全過程を臨床・臨地場で体験する。
選択 必修 分野	その他	作業療法特論 Occupational Therapy ; Special Discussion	必修	講義	30	(2)	作業療法分野での最新情報や取り組み等、臨床で役立つ知識を得る。
		作業療法特講Ⅰ Occupational Therapy ; Special Lecture I	必修	講義	45	(3)	卒業に際して、作業療法に関する基礎知識、専門基礎知識、専門知識を説明できるようになる。
		作業療法特講Ⅱ Occupational Therapy ; Special Lecture II	必修	講義	45	(3)	卒業に際して、作業療法に関する基礎知識、専門基礎知識、専門知識を説明できるようになる。
		住宅改造論 Home Layout	必修	講義	15	(1)	自立した生活をする上で障壁となっている環境について、その改造や工夫の方法を考えられるようになる。
		関連職種連携 Team Approach	必修	講義	15	(1)	チームアプローチ・チームワークに関する基礎的知識を得る。
		臨床実習特論 Clinical Practice ; Special Discussion	必修	演習	30	(1)	臨床実習を行う上での基礎を学修し、臨床実習に向けた準備性を高める。
		海外セミナー Therapy in Overseas	必修	演習	30	(1)	海外における医療・福祉・リハビリテーションの現状等について研修を通して説明できるようになる。